

大岡「里山縁側講座」PART2



in 高厳寺
平成26年9/9(火)

秋の気配を感じる晴天の9月9日、昨年に引き続き里山縁側講座が開催されました。「多様な人が出会い知り合って大岡の良さを再発見し地域の結びつきやつながりをみんなで考えようよう」というテーマで行われました。

第一部 幻燈会

『地域の宝を生かし多様な人の場づくりへ』と題し、絵本から縁側の心を、さまざまな事例から多様な縁側のあり方を学びました。また、昨年の里山歩きで発掘された大岡のお宝も幻燈に登場し、昨年から今年への繋がりも見えました。



講師は昨年に引き続き、NPO 法人まちの縁側育み隊代表理事の延藤安弘さん



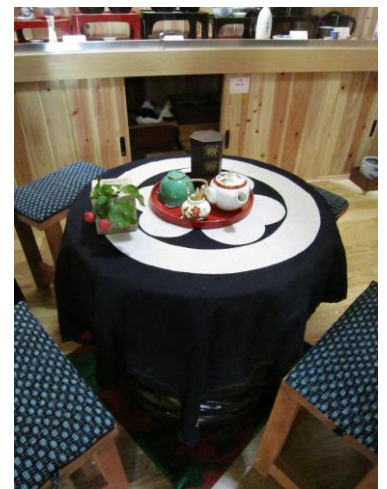
幻燈会は「まちの縁側」を知るためのウォーミングアップ。幻燈会に参加することでこれまで気づかなかったことがみえるようになることから「縁側を見るめがね」をもらうとされています。



大岡中学校2年生のみなさんが幻燈会に参加！！学校の活動を地域とのつながりを交えて発表。地域と一体となっている学校は『学校も縁側！』と感じる場面でした。

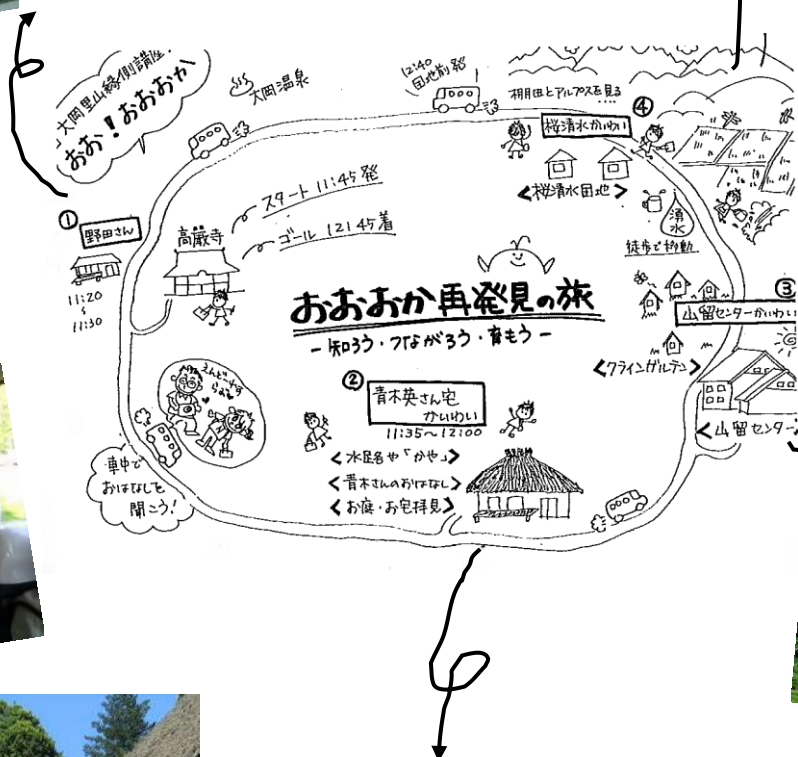
会場 高厳寺

西山住職のご厚意で、お寺で講座を開催しました。お寺は、いろいろな人が出入りするもともと縁側な場所です。



お寺の秘蔵品を集めた宝物殿は、静かでありながら暖かな雰囲気、お庭の水琴窟など和やかな空間はほっとできる場です。

幻燈会で縁側のイメージを持ったら、さあ次は実際に大岡を歩きます。今回は、市のバスに乗って巡ります。



里山歩きの後は、楽しい昼食会。お寺の奥様の手づくりのお弁当に幻のとうふも登場！湧水で入れたお茶もまろやかでおいしい！里山めぐりで発見したことについての話も弾んでいつの間にか仲良くなる時間でした。

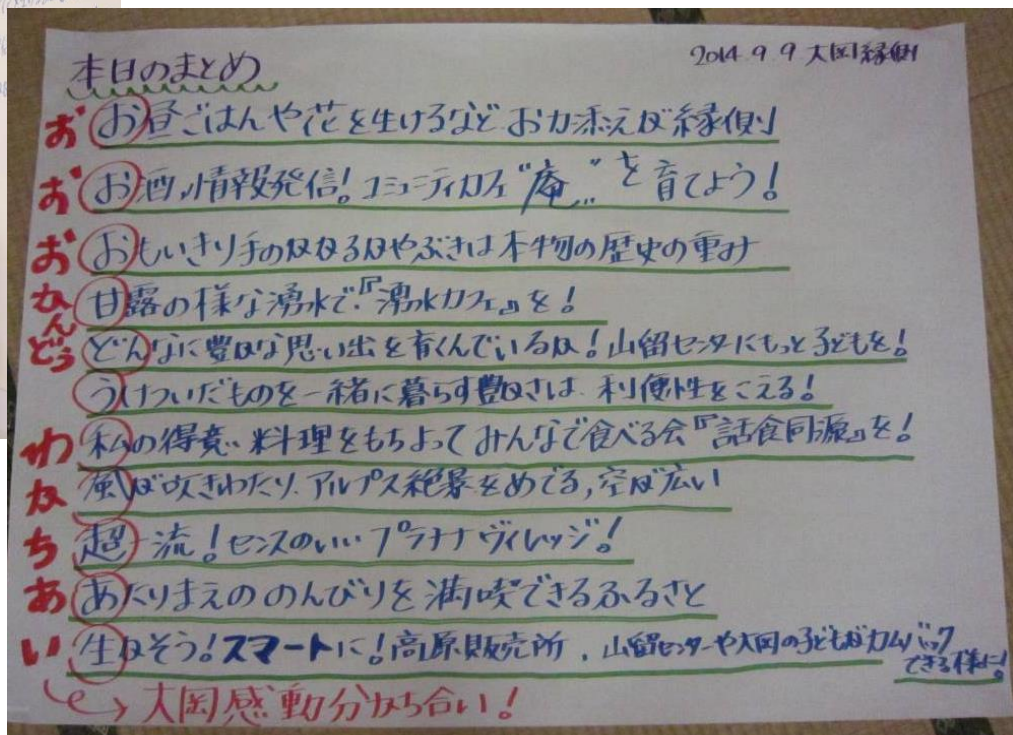


里山歩きで気付いた事、感じた事、何でも出し合って、模造紙にまとめ発表します。大岡を良くしたいと言う皆さんの思いはどう繋がって行くのでしょうか・・・



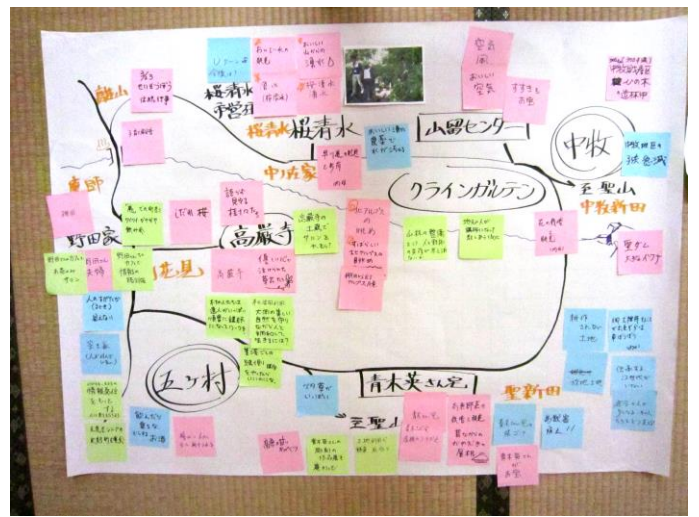
各班の発表をもとに、延藤先生がまとめをしました。キーワードはなんと11個！その頭文字をつないでいくと・・・

「大岡感動わかちあい！」という、
もう一つのキーワードが紡がれ、
皆さんの大岡への思いが込められ
ました。



#17-D

大岡感動わかしあい



まちの縁側講座 in 中御所

9月10日（水曜日） 午前9時～12時半
中御所公民館にて

中御所地区は、その昔水害に悩まされたことがありました。地域を愛する人々によって、わが町を守り続けてきた心が現在に受け継がれています。神楽をはじめとして、運動会や防災訓練などもその一つです。今回の講座では、その心を再度知る機会として、また再開発と少子高齢化が進む中でちょっと困ったことをみんなで考える場になりました。



第一部 幻燈会（スライドとお話）

幻燈会では、まちの縁側って、なんだろう？
まちの縁側はどういうことを言うのかを絵本と先進的なまちの縁側の事例から学びます。



スライドとユーモアたっぷりの延藤先生の語りによってまちの縁側の心を学びました



↑午前中の早い時間からの講座でしたが、地区内外から40名の方が参加しました。

1 発想の転換を

—絵本『3びきのかわいいオオカミ』

（U.トリビザス文、H.オクセンバリー絵、こだまともこ訳、富山房、(英)）

2 淋しい灰色のまちを楽しい生命のまちへのはぐくみへ

—絵本『ピロギング』（ジェニー・ペイカ、英国）

3 自分たちのまちは自分たちで守り育もう

—公害・震災を乗り越える住民主体のまち真野地区（神戸市）

4 伝統文化を守ることが地域を育み続ける

—地域文化を生命のように守り育む原住民（台湾阿美族）

5 小さな支え合いのある団地のまちの縁側

—「黄色いエプロン」活動のもみじ台団地（札幌市）

←幻燈会のメニュー（絵本2冊と事例3地区）

この幻燈を見ることで、これまで気づかなかったまちのお宝やこまったことなどが見えるようになるから不思議です。

これを『縁側見るメガネをもらおう』といっています

第二部 まち歩き～探検発見ほっとけん～

幻燈会でまちの縁側って、どんなところを言うのかを学んだ後は、実際にまちに出て、『探検・発見・ほっとけん』です。まちにあるお宝や良いところを再発見し、地域をよくしようと思いを持った人からお話を聞きます。また、歩いていると、困ったなあと思うことにも遭遇しますが、みんなで、まち歩きをすると、こんな風にしたらいいな！というアイデアも浮かんでくるから不思議です。

まち歩きは3コースに分かれて行ないました。地域の方にご案内をしていただきました。

① 堀コース ②九反Aコース ③九反Bコース



さあ！これからまち探検に出ます。まち歩き手帳と地図を持っていきましょう！



大正ロマン風の建物は倉石硝子店↑再開発で変わりゆく町の中にポツンとある豊明堂さん、いずれ移転するのか…北国街道の賑わいがなくなつてー



中御所公民館を出発！公民館ではサロンやサークル活動、役員会が行われている。



再開発が進む中、何十年とここにあるアパート。



花壇を愛する会は、ボランティアグループです。このノウハウを次の



八幡宮は学業成就の神社として地域の中に根付いています。その向かいには中御所にお城があったことを彷彿させる堀の跡があります。



オリンピックの遺産！？
こんなところに…この石、散歩の途中にちょっと腰かけるのに具合いいのです。



観音寺～四万八千日観音～として、縁日は、子供から大人までみんなが楽しみにしています。



中御所団地・裾花団地
上の階の人が下の階の人のごみ
を出す助け合いが生まれている。
障害者、高齢者が住むことから今
後さらに助け合いの輪が必要に
なりそうだ。

裾花公園

春になると桜が咲いて市民の憩
いの場になる。ここで、お花見サ
ロンもいいね。



三社

庚申塔、道祖神、水神様が祭られ
ている。地域を守る神様たち。



ケアネット中御所
地域の中にある施設は相談でき
る場。安心感がある。



篠原さん宅の広大なお庭。のんびり
できる場所だね～



九反公民館の前は陽だ
まりがある。ここは、
縁側になりそうだ
ね・・・そんな声が聞
こえる。
神楽やおみこしが保存
されていて伝統文化を
守る人たちがいる。

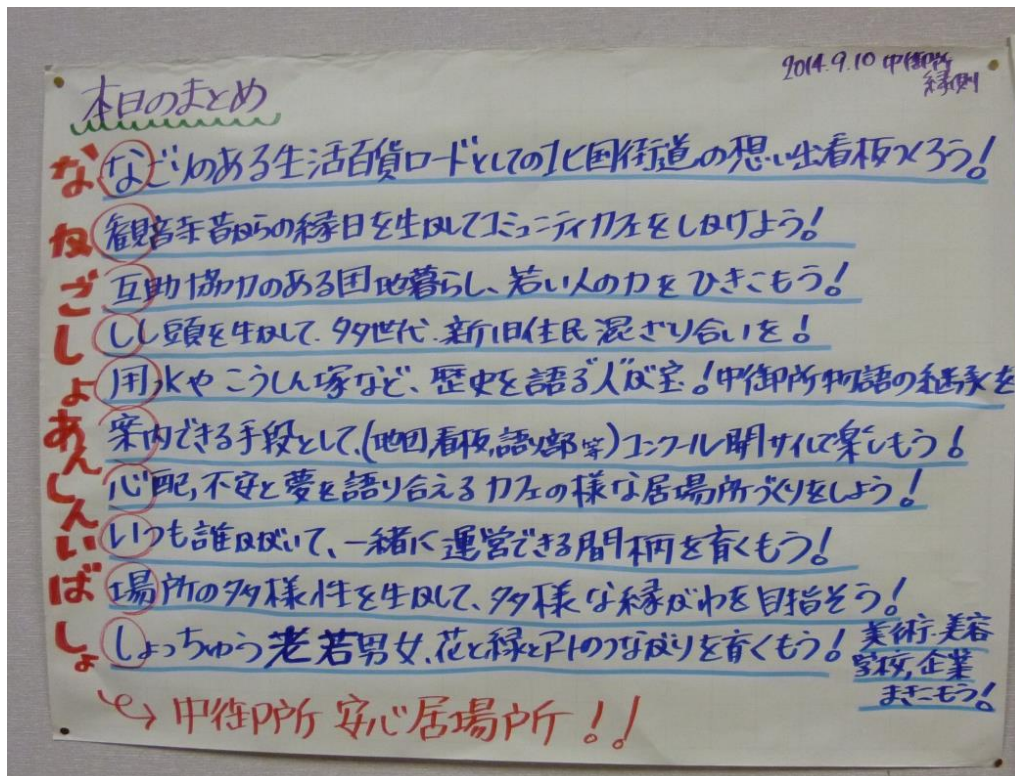
第三部ワークショップとまとめ

ワークショップでは、まち歩きをして発見したことをみんなで確認し合います。お宝もそうですが、地域の課題にも話が進み、こんなコトしたらいいなという提案も出されます。実際にまちを歩いてみるとこんな風な発見があるということがわかる瞬間です。同じところを歩いていてもほかの人の話を聞くとまったく違った気づきがあって驚きます。

班で自分の気づきを出し合う皆さん。話がもりあがる時間です



模造紙のまとめを発表！熱く語ります！



延藤先生は、みなさんの発表から今後のまち育てに役立つ10のこのキーワードを紡ぎ出されました。その頭文字をとってさらなるキーワードとして

『なかごしよあんしんいばしよ』→『中御所安心居場所』とまとめられると、会場から拍手が起こりました。

「これで、中御所いけるやんか!!」延藤先生の言葉に俄然やる気が起きてきた講座になりました。

